

小林 秀彦

日本共産党

庁舎整備

議事堂が合併特例債の対象となり、市民も文化的に活用できるならば、議場としての活用が一番いいのでは。また新庁舎に議場が必要なくなるので、費用が少なくて済むのでは。

新庁舎に議場を整備する場合も、議事堂を耐震補強して引き続き議場として活用する場合も、総事業費は同程度であるほか、市議会の特別委員会の意見等も踏まえ、議場は新庁舎に整備することにした。また、議事堂は傍聴席等、議場としての機能に疑問があるとの意見もあり、大会議室等として活用することにした。

農業振興策

10月下旬以降、悪天候のため農家が大豆等の収穫をできず、放置されている圃場が見られるが、市としての実態把握と救済策はとられているのか。

12月上旬の調査では、10月から11月にかけての長雨により収穫できなかった転作大豆の面積が約30ヘクタールとなっている。収穫できなかった大豆に対する救済策は考えていないが、来年の作付に向け、天候の影響による収量減等に備えるため、大豆共済への加入について生産農家に呼びかけたい。

その他の質問事項

- 雇用の創出、確保
- イオン出店

議員の出席状況

議席番号	議員名	12月定例会 (12月5日～12月20日)		協議会等 (10月18日～1月16日)	
		出席回数	欠席回数	出席回数	欠席回数
1	松谷福三	6	0	10	1
2	後藤 健	6	0	11	0
3	信太和子	6	0	11	0
5	針金勝彦	6	0	4	1
6	渡辺優子	6	0	16	0
7	菅原隆文	6	0	11	0
8	伊藤洋文	6	0	3	0
9	穴山和雄	6	0	3	0
10	菊地時子	6	0	13	0
11	小林秀彦	6	0	6	0
12	藤原良範	6	0	12	0
13	武田正廣	6	0	2	0

議席番号	議員名	12月定例会 (12月5日～12月20日)		協議会等 (10月18日～1月16日)	
		出席回数	欠席回数	出席回数	欠席回数
14	庄司紘八	6	0	15	0
15	田中翼郎	6	0	4	0
16	安岡明雄	6	0	15	0
17	畠貞一郎	6	0	5	0
18	中田 満	6	0	2	0
19	高橋孝夫	6	0	2	0
20	竹内 宏	6	0	4	0
21	薩摩 博	6	0	10	0
22	山谷公一	6	0	3	0
23	藤田克美	6	0	3	0
24	渡辺芳勝	6	0	3	0
25	畠山一男	6	0	2	1
26	柳谷 渉	6	0	4	0

※12月定例会における議員が出席すべき回数は、全議員が本会議5回、各常任委員会が1回でした。
 ※協議会等に出席すべき回数は議員によって異なっております。
 [10月18日～1月16日までに開催された対象となる協議会等は(会派代表者会議2回、議会運営委員会5回、庁舎整備特別委員会3回、決算特別委員会1回、議会運営委員会協議会1回、建設委員会協議会1回、環境産業委員会行政視察1回、建設委員会行政視察1回、常任委員会管内視察1回、議会だより編集委員会3回)でした。]

行政視察の受け入れ状況

全国の議会では、議員の議案審査や事務に関する調査研究のため行政視察を行っています。能代市にも毎年県外から多くの議会が訪れています。

24年10月は7議会50名が来能し、市政全般にわたる項目について調査研究していかれました。議会名と視察項目は次のとおりです。

愛知県豊川市

- 「教育環境の整備
(学校統合と木材を多用した
学校施設整備)」

新潟県村上市

- 「能代港湾活用の産業振興」
- 「若者定住に結びつく
産業創出プロジェクト」

岩手県住田町

- 「風の松原の保全」
- 「森林バイオマス等活用施設整備」

東京都瑞穂町

- 「学力向上の取り組み」

山形県西川町

- 「木材産業振興策」
- 「教育環境の整備
(木材を多用した学校施設整備)」

茨城県日立市

- 「教育環境適正化
(学校統廃合、少人数学級と学力向上)」
- 「能代ふれあいプラザ」

※来能した議会の半数以上は、能代市内で昼食または宿泊していただいております。